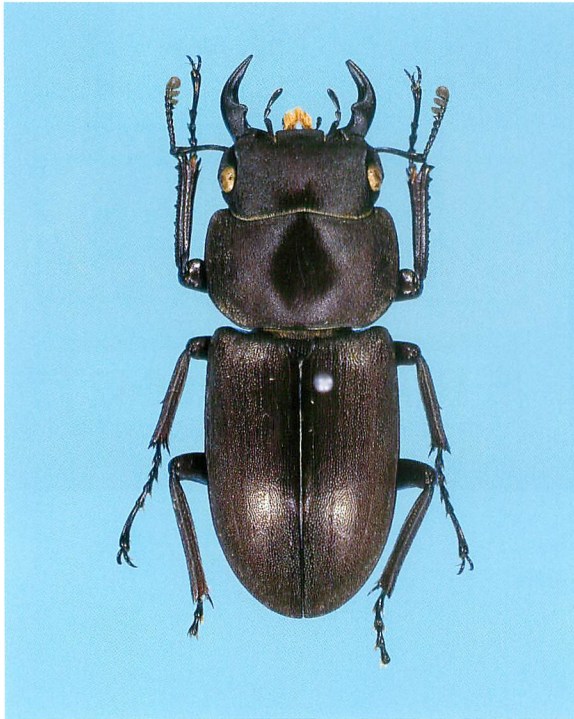


# 琉球大学学術リポジトリ

[和名] ヤエヤマコクワガタ [学名] *Dorcus okinawanus yaeyamaensis* (Hori, 1991)

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学資料館 (風樹館) 公開日: 2009-10-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 堀, 繁久 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/12658">http://hdl.handle.net/20.500.12000/12658</a>

## ヤエヤマコクワガタ

*Macrodorcas okinawanus yaeyamaensis* Hori, 1991現在の学名 : *Dorcus okinawanus yaeyamaensis* (Hori, 1991)

Holotype (RUMF-ZI-15003)

原記載 : Hori, S., 1991. A new subspecies of *Macrodorcas okinawanus* (Coleoptera, Lucanidae) from the Ryukyu Islands. *Elytra*, 19 (1): 75-76.

関連文献 : Kikuta, T., 1986. On the higher taxa of the stag beetle family Lucanidae. *Pap. Ent. pres.* Nakane, Tokyo, 131-138.

## タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZI-15003	Holotype	日本沖縄県西表島浦内川	1982/07/16	堀繁久	♂	乾燥

まだ、琉大生物部室が守禮の門の横にあった時代。西表島横断合宿中に島のほぼ中央に泊まり込み、ランタンで灯火採集を行った。しかし、その周りは後輩たちにぐるりと取り囲まれ、あきらめてテントでふて寝していたら、ボソッと何かぶつかる音。慌てて這い出してその音の主を探すと、信じられないクワガタムシの姿がそこにあった。

その後、何度も追加個体を求めて西表島に入ったが、結局は追加できずに発見から十年後に不本意だったが 1 個体で亜種記載した。原亜種とは、前胸の幅が狭いこと、大アゴの形態、そして赤味を帯びた体色などで区別される。記載当時は、再確認ができないため、何かの間違いではという噂も流れたが、ようやく追加個体が確認され、その存在が認められるようになった。

(堀 繁久)